



葉っぱー通信

2021.3
Vol.30

葉とらずりんご「葉っぱー」は生協しまねオリジナル商品で、生産者と組合員が一緒に育て、普及するりんごです。

～今年もたくさんのご利用をいただき、ありがとうございました～

青森のりんごづくりは、秋からのお届けに向けてスタートしました!!

しまねの皆さんにおいしいりんごが届けられるよう、4名の生産者で更に努力してまいります!!

生産者だより

近年の異常気象で栽培、管理も大変ですが、気を抜かず臨機応変に対応し、おいしい林檎を作ります!

小林徹哉さん



生協しまね組合員の皆様、いつもりんごを食べて頂き有難うございます。今年も美味しい林檎を届られるように頑張ります。コロナが落ち着いたら皆さんと交流したいですね。

高崎尚彦さん



現在剪定作業中ですが、枝を見るとりんごの元になる「花芽」が例年より小さく感じる為、次年度は玉が小ぶり傾向と予想しています。それでも上手く手入れしていいりんごを皆さんに届けたいです。コロナに負けない体力作りをします。

斉藤信三さん



2月現在、りんご畑の積雪は70cmです。この時期の作業として、木や枝が最適に育つよう剪定(せんてい)を行います。剪定とは、春から秋にかけて、木の内側まで太陽の光が届くようにするために、枝量などを見ながら不要とされる枝を切り落とし、枝全体を整えていく作業です。この作業は、美味しいりんごを作るためにも重要で、とても高度な栽培技術が求められます。

斉藤康児さん



今年も組合員の皆さんが美味しく食べている姿を想像しながら林檎作りに取り組んでいます。よろしくお願ひします。

今年度を振り返ってみると、夏場の猛暑、収穫前の長雨の影響もあり、味のバラツキが多少あったように思います。

今年の「葉っぱー」は、いかがでしたでしょうか? 次年度に向けての課題は…天候に左右されない栽培管理!だと感じています。

また、今年度は私ども産地との交流の機会もコロナウイルスの影響で難しい状況となり、顔を合わせて交流する機会の大切さを改めて実感しました。次年度も引き続き、厳しい状況ではありますが、皆さんと交流する場をつくることができなにかと思っています。顔が見える関係、声を届けてもらうことが私たち生産者の「がんばる力」にもなります。そういった機会から皆さんに産地の状況や生産者の情熱が伝わればと思っています。

最後になりましたが、今年も「葉っぱー」をたくさんご利用いただき、ありがとうございました。

津軽産直組合 組合長 斉藤篤寿

11月3回からお届けした「葉とらずりんご葉っぱー」の味はいかがでしたか? ご利用いただいた皆さんからの率直な感想とご意見をお待ちしております。

そして、まだご利用いただいたことのない皆さんへも生協しまねオリジナル商品の「葉っぱー」を「食べてみたい」と思っていただけよう、21年度も葉っぱー通信を通して情報発信していきます。引き続き、よろしくお願いいたします。

「葉っぱーりんごジュース」は、6月から企画予定です。おたのしみに…!

津軽産直組合が Facebook・Instagramを 始めました。園地や生産者の様子を 発信しています!



津軽産直組合 Tsugaru Sanchoku



「葉っぱー」について詳しくは、二次元コードで 生協しまねのホームページをご覧ください。



生産者のみなさんへ

班名 ()

お名前

葉っぱーりんごの感想、応援メッセージ、生産者に聞いてみたいことなど自由にご記入ください。いただいた声は生産者へ届けます。

広報誌紹介時のお名前の掲載は (可・不可)

※ご記入後、配送担当者にご提出ください。メッセージは、「葉っぱー」について、広報誌等で紹介させていただく場合があります。